

# 山中進教授の退職に寄せて

社会福祉学部長      和   田      要

山中進先生の専門分野は地理学、地域産業論の研究者として、熊本大学より熊本学園大学に着任いただきましたのが、2008年4月でした。

山中進先生は、研究の領域が広く、ファッションからまちづくりや海外の大都市圏における立地動向や藺草産業の構造的な研究などもあり、熊本市史・荒尾市史・玉東町史、菊鹿町史・岱明町史など執筆編集に研究の深まりを見ることができます。

また、熊本県芦北町大岩地区調査では、かつての小学校跡を地域の人びとと共に山間地集落のくらしと政策づくりも提言されておられます。

本学では、大学院における指導と学部での人文地理学、地誌、地理学概論、地域と暮らし、教職人文地理学などをご担当いただき教職免許社会科地歴の専門科目についてのご指導は学生たちにとって大きな学びにつながっています。

私が山中進先生の著作で私にとって研究で示唆をいただいた論文が、「坪井川の洪水」や「明治22年熊本大地震の記録」などがあります。地道なデータの集積から課題を見つけ出すという研究の進め方に感謝を申し上げ、山中進先生のご健勝と今後ともさらなる私たちへのご指導を願っています。

## 山中 進 経歴・主要業績

1944年 2 月生まれ

### 学歴

1967年 3 月	立正大学文学部地理学科卒業
1969年 3 月	立正大学大学院文学研究科修士課程地理学専攻修了
1972年 3 月	立正大学大学院文学研究科博士課程地理学専攻単位取得満期 退学
1969年 3 月	文学修士（立正大学）
1978年11月	文学博士（立正大学）

### 職歴

1972年 4 月	共立女子中学校教諭
1976年 4 月	立正大学文学部助手
1981年 4 月	熊本大学教養部専任講師
1982年 8 月	熊本大学教養部助教授
1990年 2 月	熊本大学教養部教授
1997年 4 月	熊本大学法学部教授
2002年 4 月	熊本大学大学院社会文化科学研究科（後期 3 年博士課程）教 授
2006年 4 月	熊本大学大学院社会文化科学研究科長
2008年 4 月	熊本学園大学社会福祉学部教授 熊本大学名誉教授
2014年 3 月	定年退職

## 研 究 業 績

### 著書

1. (分担) 1980. 『地場産業の地域』 大明堂. 大都市周辺における地場産業の発達, 80-90.
2. (共著) 1984. 『日本の植木生産地域』 古今書院. 大阪府池田市細河における最近の植木生産の動向, 76-89. 大分県杵築・速見地方における企業の緑化樹生産, 221-233. 大分市における緑化樹生産の地域的展開, 250-263.
3. (分担) 1984. 『日本経済地理読本 (第4版)』 東洋経済新報社. 南九州・先端技術産業の展開, 168-176.
4. (共著) 1985. 『地域の探求』 古今書院. 明治・大正期における中河内農村の工業地域形成とその特徴, 307-319.
5. (分担) 1986. 『暮らしの地理学』 古今書院. 技に生きる産業, 131-148.
6. (分担) 1986. 『地方工業地域の展開』 大明堂. 熊本の電子部品工業, 297-309.
7. (分担) 1989. 『東京大都市圏の変容』 大明堂. 東京・大阪大都市圏の開発, 153-168.
8. (共著) 1990. 『アメリカ・カナダの自然と社会』 大明堂. Seattle大都市圏におけるオフィスおよびインダストリアル・パークの立地動向, 409-483.
9. (編著) 1990. 『高齢化・国際化と地域開発』 中央経済社. 農業の国際化と地域農業, 77-105.
10. (分担) 1991. 『日本経済地理読本 (第5版)』 東洋経済新報社. 南九州—国際化に揺れる地域農業とテクノポリス, 159-167.
11. (単著) 1991. 『農村地域の工業化—変革期の地域変容—』 大明堂. 271p.
12. (編著) 1992. 『肥後・熊本の地域研究』 大明堂. 城下町「熊本」の工業, 104-123. 熊本県の農村加工業, 124-141.
13. (編著) 1993. 『都市の環境と生活』 九州大学出版会. 歴史的都市の空間変容と住民の生活行動, 79-109.
14. (共著) 1994. 『玉東町史 (西南戦争編・資料編)』 玉東町. 第四近代,

1322-1353.

15. (共著) 1994.『新熊本市史 史料編第9巻 近代新聞 上』熊本市.  
1038p.
16. (分担) 1994.『転換期の地方都市産業』中央経済社. 農業国際化とい業,  
84-111.
17. (共著) 1994.『街は素敵なファッションの舞台』(株)たいせい. 肥後の  
国「熊本」のファッションタウン, 125-132.
18. (共著) 1995.『玉東町史 通史編』玉東町. 第一編環境, 3-6. 第五編  
近代, 724-762. 第六編現代, 1082-1135.
19. (共著) 1995.『地方産業の情報化』同文舘. 地方企業の情報化と情報化  
施策, 17-52.
20. (共著) 1995.『西南日本の経済地域』ミネルヴァ書房. 農業の国際化と  
い業の課題, 217-231.
21. (共著) 1996.『菊鹿町史 資料編』菊鹿町. 第六編現代, 981-1120.
22. (共著) 1996.『菊鹿町史 本編』菊鹿町. 第六編現代, 917-1057.
23. (分担) 1997.『九州 地図で読む百年』古今書院. 熊本市・八代市,  
107-118.
24. (分担) 1997.『現代日本の地域変化』古今書院. 工業の構造変化と都市  
の再構築, 103-125.
25. (分担) 1997.『現代の地域と政策』九州大学出版会. い業国際化にとも  
なう熊本県産地の課題と産地振興策, 167-190.
26. (共著) 1997.『新熊本市史 史料編第6巻 近代Ⅰ』熊本市. 第三章,  
83-565.
27. (分担) 1997.『歴史の古い都市群・12—南九州の都市—』大明堂. 豊か  
な文化や産業を育んできた「山鹿市」, 68-73.
28. (共著) 1998.『地図で見る百年前の日本』小学館. 九州(福岡・佐賀・  
長崎・大分・熊本), 293-296.
29. (共著) 1999.『新熊本市史 史料編第7巻 近代Ⅱ』熊本市. 第四章,

325-523.

30. (分担) 1999.『日本経済地理読本 (第6版)』東洋経済新報社. 南九州一地域農業の危機とテクノポリス, 147-155.
31. (共著) 2000.『荒尾市史 環境・民俗編』荒尾市. 第一章, 5-10. 第二章, 49-62.
32. (分担) 2000.『熊本県経済の推移と展望』日本評論社. い業の課題と展望, 45-60.
33. (共著) 2001.『新熊本市史 通史編第5巻 近代Ⅰ』熊本市. 第二編第一章, 836-859.
34. (共著) 2001.『新熊本市史 通史編第6巻 近代Ⅱ』熊本市. 第三編第一章, 151-210. 第四編第一章, 512-546.
35. (共著) 2001.『荒尾市史 絵図・地図編』荒尾市. 近・現代の地図と空中写真, 251-329.
36. (分担) 2002.『産業集積の地域研究』大明堂. 熊本県のい業集積地域, 193-208.
37. (編著) 2003.『女と男の共同論』成文堂. 269p.
38. (共著) 2003.『新熊本市史 通史編第7巻 近代Ⅲ』熊本市. 第五編第一章, 120-153. 第二章, 315-404, 452-481. 第六編第一章, 765-801. 第二章, 903-928.
39. (分担) 2004.『日本経済地理読本 (第7版)』東洋経済新報社. 南九州一農業の国際化と環境モデル都市づくり, 159-168.
40. (分担) 2004.『「地域公共圏」の政治学』ナカニシヤ出版. グローバル化の中の地域産業—熊本県のい業—, 118-137.
41. (分担) 2005.『経済のグローバル化と産業地域』原書房. 熊本県製糸業について, 137-149.
42. (編著) 2005.『山間地域の崩壊と存続』九州大学出版会. 産業構造の変動と地域産業の消失, 3-29. 家族構成の変化と高齢化世帯の課題, 31-57. 地域資源としての農林産物—熊本県と葦北郡を事例に—, 125-152.

43. (共著) 2005. 『岱明町史』 岱明町. 近・現代編, 485-751.
44. (分担) 2007. 『日本の地誌』 古今書院. 南九州地方, 21-36.
45. (編著) 2007. 『山間地集落の維持と再生』 成文堂. 地域資源と小さな産業づくり, 2-67. 地域の再生, 69-86.
46. (分担) 2007. 『坪井川とともにくらす』 成文堂. 坪井川の洪水誌—明治33年の洪水記録一, 105-115.
47. (分担) 2008. 『地図で読み解く日本の地域変貌』 海青社. 熊本, 314-317.
48. (分担) 2008. 『日本経済地理読本 (第8版)』, 東洋経済新報社. 南九州—新幹線全線開業への期待と山間地, 167-174.
49. (編著) 2010. 『山間地政策を学ぶ』 成文堂. 山間地の暮らし, 1-36. 暮らしの変化と過疎化・高齢化, 37-69.
50. (分担) 2010. 『地域を創る大学の挑戦』 成文堂. 山間地の集落機能維持システム構築のための政策研究, 129-138.
51. (分担) 2011. 『現代日本の地域研究』 古今書院. 地域資源を活かした産業づくりとパブリシティ: 熊本県芦北町, 15-31.
52. (分担) 2012. 『日本の地誌10 九州・沖縄』 朝倉書店. 村おこし、地域づくり, 11-14.
53. (単著) 2013. 『熊本の地域産業』 成文堂. 256p.
54. (共著) 2014. 『熊本の近代化遺産 (下)』 弦書房. 熊本県肥後蘭荏同業組合, 165.

## 学術論文

1. (単著) 1972. 大阪市東郊恩智川・楠根川流域の住宅地化. 地域研究 13-1, 9-22.
2. (単著) 1973. 工場の立地動向からみた大阪府における工業地域の拡大. 地域研究14-1: 37-46.
3. (単著) 1977. 大阪における近代工業の発展と八尾地域の変容. 立正大学文学部論叢59: 99-126.

4. (単著) 1977. 明治・大正期の農家副業からみた八尾地域の変容. 人文地理29-6 : 1-27.
5. (共著) 1978. 巨大都市化にともなう高崎沿線都市の変化—大宮・熊谷・高崎について—. 立正大学人文科学研究所年報15 : 3-12.
6. (単著) 1979. 明治・大正期における大阪市街地周辺地域の変容. 歴史地理学会会報 101 : 12-23.
7. (単著) 1979. 秋田県湯沢市における酒造業・製材木工業の地域的展開 (明治期～昭和初期). 東北地理31-3 : 147-155.
8. (単著) 1980. 高度経済成長期における大阪東郊八尾市の住宅地形成の特徴. 立正大学文学部論叢67 : 37-57.
9. (単著) 1980. 明治後期における中河内と泉北両郡の工業化について. 地域研究21-1 : 29-35.
10. (共著) 1981. 陶業地「備前」の地理. 地域研究. 22-1 : 1-18.
11. (単著) 1981. 大分市とその周辺地域における企業の緑化樹生産について. 立正大学文学部論叢70 : 79-91.
12. (単著) 1982. 大分市とその周辺地域における緑化樹生産の地域的地域的展開. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 17 : 39-52.
13. (単著) 1982. 高崎における産業の近代化と都市形成. 立正大学人文科学研究所年報別冊 3 : 34-44.
14. (単著) 1983. 泉北農村の地域的特質と段通業地域の形成—明治期～昭和初期—. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 18 : 39-52.
15. (単著) 1984. 大阪市とその周辺農村における輸出雑貨工業の地域的展開—明治期～大正期—. 歴史地理学126 : 1-17.
16. (単著) 1985. 大阪市内を中心とした輸出雑貨工業の存在形態について—明治末期～昭和初期—. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 20 : 75-98.
17. (共著) 1986. 筑後和紙生産の衰退と産地の性格. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 21 : 75-98.

18. (単著) 1989. 地方都市工業の性格と存在形態—『熊本県産業調査書』(1925)の検討を通して. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 21 : 53-77.
19. (単著) 1989. 地方衰退地場産業にみる産地変容の諸条件—熊本県城北地方の和紙産地の事例—. 地域研究29-2 : 1-17.
20. (単著) 1990. Seattle大都市圏におけるオフィスおよびインダストリアル・パークの立地動向. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 25 : 63-74.
21. (単著) 1991. 産業革命期の熊本県における農村加工業の存在形態—町村是の検討を中心に—. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 26 : 71-91.
22. (共著) 1991. 日本経済の構造変化と産業別動向. 産業経営研究 (熊本商科大学附属産業経営研究所) 10 : 51-72.
23. (共著) 1991. ファッション・タウン論、広域都市のファッション・タウン—岡山・倉敷と熊本. 不動産研究33-2 : 44-54.
24. (単著) 1992. 歴史的都市「熊本」の空間行動と住民の生活行動について. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 27, 89-105, 1992.
25. (共著) 1992. サービス化・情報化と八代市の産業動向. 産業経営研究 (熊本商科大学附属産業経営研究所) 11 : 39-70.
26. (単著) 1993. 第2次世界大戦以降の熊本県製糸業の動向について—熊本繭繊維(株)の資料的検討と併せて—. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 28 : 97-113.
27. (単著) 1996. 明治二十二年熊本大地震の記録. 市史研究くまもと 7 : 41-51.
28. (単著) 1997. 基礎セミナー「生活の中の地図を考える」. 熊本大学教養部紀要 (人文・社会科学編) 32 : 71-80.
29. (単著) 2000. 白川分水問題とその今日的意義について. 熊本大学法学部人文社会論集 2 : 49-62.
30. (単著) 2002. 熊本産地の構造的課題と産地振興策. い業に関する試験研究集録32 : 1-23.
31. (単著) 2003. い業国際化と熊本県い業産地の構造的課題. 熊本大学社



会文化研究 1 : 31-49.

32. (単著) 2005. 高度経済成長期における熊本県い業産地の発展要因について. 熊本大学社会文化研究 3 : 67-91.

33. (単著) 2014. 地域論のすすめ. 地域研究54-1.2 : 4-15.

## 研究報告書

1. (共著) 1981. 『八丈島末吉地区文化財調査報告書』東京都教育委員会.
2. (共著) 1982. 『日本における緑化産業の地域的配置に関する研究』1980・1981年度 文部省科学研究費一般研究 (A) 報告書.
3. (共著) 1995. 『熊本広域都市圏整備に関するアクションプログラム』熊本広域都市圏創造会議.
4. (共著) 1996. 『熊本広域都市圏整備に関する将来的な課題についての方  
向付け』熊本広域都市圏創造会議.
5. (共著) 1996. 『い業国際化戦略ビジョン—い業産地の望ましい未来に向  
けて—』熊本県農政部.
6. (共著) 1999. 『熊本県の近代化遺産—近代化遺産総合調査報告—』熊本  
県教育委員会, 熊本県文化財調査報告第182集.
7. (共著) 2000. 『熊本地域の地下水研究・対策史—熊本地域の地下水に関  
する総合研究—報告書』(財) 熊本開発研究センター.
8. (共著) 2001. 『地域の歴史的遺産を活用した地下水保全システムの研究  
—熊本地域の生活用水確保のため藩政時代につくられた利水システムの活  
用を市民とともに考える—』トヨタ財団2000年度助成研究報告書.
9. (共著) 2001. 『熊本市都市計画事業・産業調査資料 (大正・昭和初期)  
—熊本市史関係資料集第5集—』熊本市.
10. (単著) 2002. 『い業国際化による産地の再編と大規模新興産地の構造的  
課題に関する研究』1999年度～2001年度科学研究費補助金 (基盤研究 (C)  
(2)) 研究成果 報告書.
11. (共著) 2003. 熊本県芦北地域振興局委託事業『平成14年度水保・芦北

地域総合政策研究報告書（調査編）』熊本大学地域連携フォーラム。

- 12.（共著）2004. 2003年度水俣芦北地域総合研究『山間地集落のくらしと政策（2）』熊本大学地域連携フォーラム。
- 13.（共著）2005. 熊本県宇城地域振興局調査研究委託事業『小川町高齢者にやさしい商店街活性化事業報告書』熊本大学地域連携フォーラム。
- 14.（共著）2006. 熊本県宇城地域振興局調査研究委託事業『小川町高齢者にやさしい商店街活性化事業報告書（2）』熊本大学地域連携フォーラム。
- 15.（共著）2006. 『山間地集落のくらしと政策（3）』熊本大学地域連携フォーラム。
- 16.（共著）2006. 『山間地集落のくらしと政策（4）—熊本県芦北町大岩地区調査報告書—』熊本大学政策創造研究センター。
- 17.（共著）2007. 『中山間地域の政策研究フォーラム報告書』芦北町・熊本大学。
- 18.（共著）2007. 『2006年度山間地集落のくらしと政策（5）』芦北町・熊本大学。
- 19.（共著）2008. 『2007年度山間地集落のくらしと政策（6）』熊本大学政策創造研究教育センター。
- 20.（共著）2009. 『2008年度山間地集落のくらしと政策（7）』熊本大学政策創造研究教育センター。
- 21.（共著）2009. 『山間地の集落機能維持システム構築のための研究（2008年度）』熊本大学政策創造研究教育センター。
- 22.（共著）2010. 『山間地の集落機能維持システム構築のための研究（2009年度）』熊本大学政策創造研究教育センター。

## その他

1. 1993. 学界展望：歴史地理（近代）. 人文地理45-3：80-82.
2. 2001. 解説：『「熊本市産業調査資料」と「熊本市電車事業報告書」（第一回～第八回）について』熊本市史関係資料集第5集，熊本市。

3. 2008. 書評：宮川泰夫・山下潤編『日本・アジアにおける地域の構造と開発』古今書院. 地理学評論81-42：240-242.